

# あれ?!この鳴き声はだれ? ～ぼくのうちにくるセミパート4～

阿蘇市立一の宮小学校 4年 長尾 優輝

## 1 研究の目的

朝ラジオ体そうに行こうと思って起きたら、「カナカナカナ」とヒグラシの声が聞こえた。ぼくよりも早起きだなと思った。ラジオ体そうから帰って朝ご飯を食べて終わって「ジージー」とアブラゼミが鳴いている。その後、勉強をはじめるところに「ションション」とクマゼミが鳴き、夕方や夜にかけてツクツクボウシやヒグラシが鳴いていた。一日の中でセミの種類によって鳴く時間帯がちがうかなと思った。今年はセミの鳴き声を中心に調査することにした。

## 2 研究の方法

- (1) セミのぬけがらや成虫を見かけた場所を調べ、種類ごとに分けて前の研究とくらべる。
- (2) ぼくの家を中心に、セミの鳴き声をテープレコーダーで録音し、鳴いている時間と鳴く回数や特ちょうを調べる。

## 3 研究の結果

- (1) セミが出てくる時期と場所と特ちょう

年	月	アブラゼミ		ツクツクボウシ		ヒグラシ		クマゼミ	
		見た聞いた		見た聞いた		見た聞いた		見た聞いた	
		場所	数	場所	数	場所	数	場所	数
2014年	7～9月	①③	約80	①	約80	なし	0	なし	0
2015年	6～9月	①	約80	①②	約80	④⑤	約10	家にはいない	0
2016年	7～8月	①③⑥	約80	①③	約75	④⑤	約15	③④⑤ ⑥⑧	約15
2017年	7～8月	①③④ ⑥⑦	約75	①③ ④	約50	④⑤	約30	⑧⑨	約30

場所	
①	マサキ
②	モミジ
③	カキA
④	クリの木
⑤	サクラ、クリ
⑥	小屋そば
⑦	ウメの木
⑧	ツルの木
⑨	ユズ
⑨	鳥小屋よこ
⑨	サクラの木

- (2) セミの鳴き声の特ちょう

- ① 鳴く時間帯(省略)
- ② 鳴く長さ(時間と回数)
- ③ 本鳴き前の鳴きと終わり
- ④ 体長と鳴く長さの関係

	④体長	②最長	本鳴き声	③鳴き前	③鳴き後
アブラゼミ	56mm	4分49	ジー	ギザギザッ	ジージー
ニイニゼミ	22mm	4分19	チー	ディー	チーシー
ツクツクボウシ	38mm	40秒	ツクツクボウシ	ポィワシ	ツクツクウー
ヒグラシ	30mm	1分44	カナカナ	ない	ない
クマゼミ	75mm	2分17	ワシワシ	ジュルジュル	ジュジュユ

## 4 研究のまとめ

- (1) 今年も昨年につづきクマゼミが多くなってきて、阿蘇もクマゼミが住みだしたようだ。
- (2) 今年はツクツクボウシが少なかった。(ぼくの家のマサキの木では)
- (3) 本鳴きをする前に、「発生練習」のようなことをする。(鳴き始め)
- (4) また(3)の反対で「鳴き終わり」があることが分かった。鳴き始めと鳴き終わりの声が出ていた。だが、ヒグラシは、鳴き始めと鳴き終わりがなかった。
- (5) 鳴き声の「息」の長さは、体の大きさが大きいほど1セットの長さ(回数やタイム)が長い。ニイニゼミはちがった。
- (6) まだまだ、セミには分からないことや知らないことがあるので、調べていきたい。